



# 2014年度 評価

## ① WWFジャパン チェックリスト評価

確認手段としてWWFジャパンのチェックリストを使用しています。

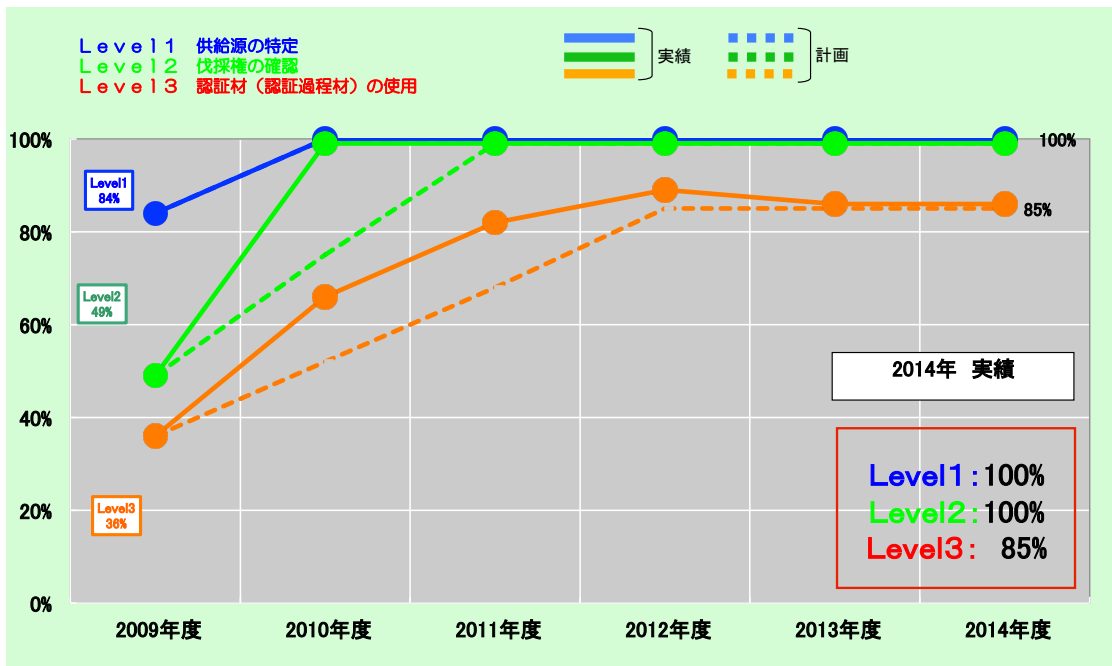
➡ WWFジャパンチェックリストへのリンク

**自己評価** ※調査対象は、ミサワホームの木材調達指針と同じく、木質系工業化住宅の構造体のみです。  
 ※年間木材使用量：158,374・/年、年間使用原木量：316,747・/年

チェックリスト評価の樹種別評価において、年々レベルが向上してきていることも、木材仕入先企業の森林認証材使用の認識が定着して、2014年度目標を達成することができました。これからも取引先との連絡会や情報交換などの連携を取りながら、次期目標に取り組んでいきます。

チェックリスト評価	樹種	国名	使用比率 (%)	チェックリスト評価	
				(樹種別) 得点	個別評価
合板	ダグラスファー	カナダ	17.06	61.2	B
	ラーチ	ロシア	13.39	60.9	B
	メランティール・カポール	インドネシア	1.08	100	S
	メランティール	マレーシア	0.37	62.4	B
	カラマツ	日本	0.25	64.9	B
	計		32.15		
芯材・構造用部材	ホワイトウッド	フィンランド	45.51	71.2	B
		ドイツ	4.45	71.0	B
		スウェーデン	2.04	65.0	B
	トドマツ	日本	8.49	61.3	B
	バイヒバ	カナダ	0.07	61.9	B
計		60.56			
LVL	ポプラ	中国	4.55	62.8	B
	ラーチ	ロシア	2.05	31.2	D
	計		6.60		
その他工場調達材	ホワイトウッド	フィンランド	0.47	66.3	B
		スウェーデン	0.22	71.0	B
	計		0.69		
総合計			100	66.2	B

## ② 3段階のレベルの達成状況



## ③ WWFジャパンのコメント

今回はミサワホームの木材調達に関する5年計画(2010~2014)の最終年の評価となりますが、2014年度の木材調達においても確実に目標を達成しました。この5年間の取組で特に印象に残ったことは、計画開始の翌年度には合法性の確認(Level 2目標)を100%達成したこと、2012年度に目標の上方修正を行ったことです。ミサワホームは、高い目標を立て取り組みを行うことで当初想定以上の成果を達成するという木材の「責任ある調達」の好例を社会に示しました。今後も新しい目標に向かい挑戦を続けていくことが、生物多様性の保全と事業活動を両立させるトップランナー企業に対する社会的な期待といえます。最後に、毎年目標を達成してきたことを高く評価するとともに、これまでのミサワホームの関係者、取引先の多大な努力に深く敬意を表します。

WWFジャパン 自然保護室森林グループ長 橋本 務太 (はしもと むたい)